

## セクション1 識別。

製品名:

**NOCO® Boost Sport**  
ジャンプスター

製品コード:

**GB20**

その他の識別方法: ありません。

推奨する用途: 充電式リチウムイオンバッテリジャンプスター

公称電圧: 11.1V

定格容量: 2150mAh

ワット時 (電気エネルギー): 24Wh

リチウム含有量: .0019kg/バッテリ

メーカー: The NOCO Company  
30339 Diamond Parkway #102  
Glenwillow, OH 44139

会社の緊急電話番: PERS (800) 633-8253 米国/カナダ  
PERS (801) 629-0667 國際

会社の情報電話番号: (800) 456-6626  
月~金 午前8時~午後5時 米国山岳部標準時

## セクション2 危険有害性の特定。

本製品は密閉型バッテリという「品目」であるため、危険有害性周知基準の要件が免除され、破裂しない限りSDSは不要です。本製品は、製造時の状態で危険とは見なされず、通常の使用では危険有害性はありません。分解、破碎、60°C (140°F) 以上の加熱、焼却はしないでください。使用に先立ってオーナーズマニュアルをお読みください。

化学物質は密閉された筐体の内部に収容されています。曝露のリスクが発生するのは、製品の不適切な取り扱い、酷使、極端な圧力による変形、高温の環境、過負荷、外部短絡、または分解により、筐体が損傷された場合に限られます。この場合、電解質への曝露のリスクが生じる可能性があります。内部コンポーネントに触れると、炎症または重度の火傷を引き起こすおそれがあります。これは眼、呼吸器系、皮膚への刺激性があります。電極の材料は、セルの機械的損傷によって放出された場合、または火にさらされた場合にのみ危険です。

## セクション3 成分の組成に関する情報。

通常の製品使用では、有害成分への曝露は予想されません。曝露のリスクが生じるのは、製品が機械的、熱的、または電気的に酷使され、筐体が損傷した場合に限られます。

化学物質名	分子式	CAS番号	濃度%
コバルト酸リチウム	LiCoO <sub>2</sub>	12190-79-3	31.5
PVDF (ポリビニリデンフルオライド)	(C <sub>2</sub> H <sub>2</sub> F <sub>2</sub> ) <sub>n</sub>	24937-79-9	2.0
アルミニウム	AlH <sub>3</sub>	7429-90-5	8.2
グラファイト	C <sub>24</sub> X <sub>12</sub>	7782-42-5	16.0
スチレンブタジエンゴム	C <sub>12</sub> H <sub>14</sub>	9003-55-8	0.4
カルボキシメチルセルロース	C <sub>8</sub> H <sub>16</sub> O <sub>8</sub>	9000-11-7	0.3
銅	Cu	7440-50-8	17.1
ヘキサフルオロリン酸リチウム	LiPF <sub>6</sub>	21324-40-3	15.5
ポリエチレン	(C <sub>2</sub> H <sub>4</sub> ) <sub>n</sub>	9002-88-4	8.0
エチレン-プロピレン-ジエンモノマー (EPDM)	C <sub>2</sub> CIF <sub>3</sub>	24937-16-4	1.0

## セクション4 応急措置。

一般的なアドバイス: 応急措置は、セルが破裂した場合にのみ該当します。セルの破裂が起こり得るのは、製品が不適切に使用され、機械的、熱的、または電気的な酷使により、筐体が損傷した場合に限られます。内部のコンポーネントに触れると、アレルギー性皮膚感作（発疹）や眼、鼻、喉、呼吸器系の炎症を引き起こすおそれがあります。コバルトおよびコバルト 化合物は、ヒト発がん性物質と見なされています。

摂取: 不適切な使用や破損によりバッテリが損傷した場合にバッテリ内容物を摂取すると、口、喉、腸の火傷を引き起こすおそれがあります。直ちに医師の診察を受けてください。医療従事者による指示がない限り、嘔吐を誘発しないでください。

吸入: 熱、損傷、または不適切な使用により放出される蒸気または煙を吸入すると、呼吸器への刺激を引き起こすおそれがあります。鼻や喉に炎症が生じた場合は、曝露源から離れ、新鮮な空気の中へ移動してください。直ちに医師の診察を受けてください。

眼との接触: バッテリ内部の化学物質に直接触れた場合は、影響のあった眼を清浄な水で15分以上、軽く洗い流してください。刺激が続く場合は、医師の診察を受けてください。

皮膚への曝露: 内部のバッテリ材料と接触すると、火傷や皮膚刺激を引き起こすおそれがあります。接触した場合は、直ちに大量の水で洗い流してください。患部全体を低刺激性の石鹼と水でよく洗浄し、必要に応じて無水スキンクリーナーを使用してください。炎症や赤みが続く場合は、医師の診察を受けてください。

## セクション5 消火対策。

消火剤: 必要に応じて、泡消火剤、粉末消火剤、または乾燥砂、CO<sub>2</sub>を使用してください。注意: バッテリ火災の消火に散水を使用すると、効率が悪くなる可能性があります。

化学物質に起因する固有の危険  
有害性: 火災条件下では、バッテリが破裂して危険な分解生成物を放出するおそれがあります。これにより、引火性または腐食性の物質が放出されるおそれがあります。

有害な燃焼生成物: CO、CO<sub>2</sub>、金属酸化物、刺激性の煙。

保護具および 消防者に対する注意事項:  
消防者は、耐火性の保護具と適切な呼吸器を着用する必要があります。耐火性および耐毒ガス性の衣類を推奨します。できる限り速やかに、開かれた空間へ容器を移動してください。火災の風上に身を置いてから、消火にあたります。

異常な火災および爆発の危険性: 過剰な熱にさらされるとセルが爆発し、バッテリの内容物が露出することがあります。

## セクション6 偶発的な放出への対策。

人身への注意事項、保護具、緊急時の対応: バッテリの内容物が放出された場合は、煙が消散するまで作業員をその場から退避させてください。有害ガスを除去するために最大限の換気を行ってください。推奨される対応は、その場を離れ、バッテリが冷却されて蒸気が消散した後に、筐体を廃棄することです。皮膚や眼との接触を避け、蒸気の吸入を避けてください。

封じ込め方法: 安全であれば、さらなる漏れや流出を防止してください。

廃棄処分の方法: 放出された物質をすべてプラスチック製の容器に回収します。現地の法律および規則に従って廃棄してください（セクション13を参照）。浸出物が土壤に吸収され、その後、水に吸収される可能性があるため、適時に廃棄してください。

## セクション7 取扱いと保管。

取り扱いと保管: バッテリを開けたり、破壊したり、焼却したりしないでください。漏出や破裂により、密閉型の容器に充填されている成分が環境に放出される可能性があります。

取り扱いと保管に関する注意点: 製品のユーザーマニュアル、および製品を使用するデバイスのマニュアルに記載されている警告情報に必ず従ってください。推奨されるバッテリタイプでのみ使用してください。製品に子供を近づけないでください。製品の不正使用を防止してください。金属製の道具を使って取り扱わないでください。製品を分解、破碎、または焼却しないでください。使用時は十分な換気を確保してください。

保管: 低温で乾燥した換気の良い場所に製品を保管してください。子供の手の届かない場所に保管してください。製品を長期間（3か月以上）保管する場合は、定期的にバッテリを充電することを推奨します。火気またはヒーターの近くで製品を保管または使用せず、直射日光の当たる場所での保管は避けてください。酸化剤や酸性物質と一緒に保管しないでください。水に浸からないようにしてください。

その他の注意事項: バッテリを分解、破碎、火気または高温の中に放置すると、バッテリが爆発したり、火傷の原因になるおそれがあります。短絡させたり、極性を間違えて取り付けたりしないでください。

## セクション8 曝露対策/人身の保護。

換気: 十分な換気がある場所で製品を使用してください。熱や火気を避けてください。

呼吸用保護具: 通常の使用では必要ありません。バッテリが破裂した場合は、自給式のフルフェイス呼吸器を使用してください。

保護手袋: 通常の使用では必要ありません。漏出または破裂したバッテリを取り扱う場合は、ゴム製手袋を着用してください。

眼の保護: 通常の使用では必要ありません。漏出または破裂したバッテリを取り扱う場合は、サイドシールド付きの安全ゴーグルまたはメガネを着用してください。

皮膚の保護: 通常の使用では必要ありません。漏出または破裂したバッテリを取り扱う場合は、ゴム製エプロンを使用してください。

その他の保護具: 通常の使用では必要ありません。

衛生対策: 本製品の使用時は、飲食や喫煙をしないでください。

## セクション9 物理・化学的データ。

外観: 四辺形形状

参照番号: 18PNS110053 03001

物理的状態: 固体

形状: プリズム型

臭気: 漏出がある場合、医療用エーテルの臭い。

pH: 出荷時状態では該当しません。

引火点: 個々のコンポーネントが露出していない限り該当しません。

引火性: 個々のコンポーネントが露出していない限り該当しません。

相対密度: 個々のコンポーネントが露出していない限り該当しません。

溶解性 (水): 個々のコンポーネントが露出していない限り該当しません。

S溶解性 (その他): 個々のコンポーネントが露出していない限り該当しません。

自己発火: 個々のコンポーネントが露出していない限り該当しません。

## セクション10 安定性および反応性データ。

安定性: セクション7に記載されている推奨保管条件下で安定しています。

避けるべき条件: 70°C (158°F) 以上の熱または焼却。変形。切断。破碎。分解。過充電。短絡。高湿度条件下での長時間の放置。

避けるべき物質: 酸化剤、アルカリ、水。

有害な 分解生成物: 有毒ガス、過酸化物を生成するおそれがあります。

有害な重合物: 該当なし

漏出が起こった場合、強酸化物、鉛酸、強アルカリ、ハロゲン化炭化水素に接触させないでください。

## セクション11 毒性に関する情報。

本製品のバッテリ材料は密閉されているため、バッテリのコンポーネントに曝露する可能性は無視できる程度です。ただし、解体、破碎、熱や火への曝露、不適切な保管、筐体を危険にさらすようなその他の濫用など、製品の技術的または電気的な酷使によって、皮膚、眼、気道の炎症が引き起こされる可能性があります。

徴候と症状: バッテリが破裂しない限り、ありません。

内部の内容物に曝露すると、蒸気の煙によって眼や皮膚が非常に刺激される可能性があります。

吸入: 肺への刺激性

皮膚への曝露: バッテリ内の液体は刺激物です。

眼との接触: バッテリ内の液体は刺激物です。

摂取: 飲み込んだ場合の中毒

曝露によって医学的状態が一般に悪化します： 内容物に曝露した場合、皮膚、標的器官、神経、肝臓および腎臓において、中等度から重度の刺激、灼熱感、乾燥が生じるおそれがあります。

## セクション12 生態学的情報。

哺乳類への影響: 現時点では不明。

水資源への危険性クラス1 水資源に対してやや危険。  
(自己評価):

生態毒性: 現時点では不明。

生分解性: 情報なし。

生物濃縮または生物蓄積: ゆっくりと生分解可能。

環境動態: 現時点では不明。

その他の悪影響: バッテリを環境中に放棄しないでください。水や土壤の汚染を引き起こす可能性があります。

## セクション13 廃棄に関する考慮事項。

本製品は完全に放電させてから廃棄する必要があります。バッテリにはリサイクル可能な材料が含まれています。リサイクルすることを強く推奨します。国または地域の規制を確認したうえで処分してください。製品の廃棄は、危険廃棄物の処理および輸送に関する国内または地域の規制に精通した、認可を受けた専門の廃棄業者が行う必要があります。

本製品は州の有害廃棄物に分類されています。該当する州コード: CA 141、WA WT01。

焼却したり、セルを70°Cを超える温度にさらしたりしないでください。このような濫用はシール漏れやセルの爆発を引き起こすおそれがあります。該当する現地の規制に従って廃棄してください。

## セクション14 輸送に関する情報。

本製品は元の包装で輸送される場合、危険物の輸送に関する国連の勧告、IATA DGR第60版（2019年発効）セクションIBの梱包指示965、および米国DOT要件を含む、業界基準および法的基準で定められたすべての該当する輸送規制に準拠しています。

本安全データシートに記載された製品は、100Wh未満です。セルおよびバッテリは、国連の試験基準マニュアル、パートIII、サブセクション38.3の該当する各試験の要件を満たすことが証明されています。元の包装は1.2m落下試験に合格しています。

空輸については、空輸の準備や製品の提出を行う人物が適切な指示とトレーニングを受けていない限り、推奨されません。トレーニングでは、運輸省の危険物規制（49CFR、パート171-180）、ICAOの技術指示、IATAの危険物規制、国際海事機関のIMDGコードについて学習する必要があります

UN番号: UN3480

正式出荷品名: リチウムイオンバッテリ

運搬用ラベル: リチウムバッテリマーク、クラス9 - リチウムバッテリ危険ラベル、貨物専用機にのみ搭載 (CAO) ラベル。

## セクション14 輸送に関する情報（続き）。

EmS番号: F-A, S-I

空輸 (IATA): PI 965セクションIB  
危険有害性クラス9

海洋汚染物質: なし

海上輸送 (IMO-IMDG): 特別規定188  
制限なしの危険有害性クラス  
制限なしの梱包グループ  
商品はIMO IMDGコード（修正条項38-2016）に限定されません。

欧州道路 (ADR): ADR/IMDG規則の特別条項188に準拠し、「例外」として輸送可能

米国道路 (DOT): DOT/IMDG規則の特別条項188に準拠し、「例外」として輸送可能

危険有害性分類: 商品は、UN38.3試験の合格を含めて、IATAの第60 DGRマニュアル（2019年版）のセクションIBに記載された包装指示965、およびIMDG CODE（修正条項39-18）2018年版の特別規定188の要件に準拠するものとします。

## セクション15 規制に関する情報。

CAS番号	TSCAへの記載	EINECSへの記載	IECSCへの記載	DSL/NDSLへの記載	AICSへの記載
12190-79-3	あり	あり	あり	DSL	あり
24937-79-9	あり	あり	あり	DSL	あり
7429-90-5	あり	あり	あり	DSL	あり
7782-42-5	あり	あり	あり	DSL	あり
9003-55-8	あり	あり	あり	DSL	あり
9000-11-7	あり	あり	あり	DSL	あり
7440-50-8	あり	あり	あり	DSL	あり
21324-40-3	あり	あり	あり	NDSL	あり
9002-88-4	あり	あり	あり	DSL	あり
24937-16-4	なし	あり	あり	なし	あり

## セクション16 その他の情報。

作成日： 2018年04月13日

改訂日： 2023年12月04日

本文書の情報は、作成時点における現在の知識状況および現在の法律に基づき、誠実に提示され正確であると考えられます。本安全データシートは、専門的な訓練を受けたユーザー向けに、製品の衛生、安全、環境、輸送の側面に関するガイダンスを提供します。

この情報は、当社の管理の及ばない、当社にとって馴染みのない状況で適用される可能性があるため、明示または默示を問わず、いかなる保証も行いません。また、本文書は、技術的性能または特定の用途に対する適合性を保証するものとして解釈されるべきではありません。購入者は、自らの活動が国、連邦、州、および現地の法律に準拠していることを保証する責任を負います。